

ヨコミゾマコト

Makoto YOKOMIZO

ありきたりを嫌う気鋭の建築家がつむぐ夢は、 環境の変化にも、時間の経過にも耐え得る建築デザイン。 「相互補完」が「自己最適化を図ること」であるなら、 建築には、その目的と補完し合う柔軟性こそが求められる。

そ美ピれ術ザ 館 室 空間 の創造。

COM vol.21 **CONTENTS**





Information COMプレゼント

りマラソンにハマってしまって、 マラソンに出場してから、すっか プの車なので気分や用途によっ 台持っています。 て使い分けています。 以前、テレビの番組でホノルル RV車とタウン車の二 全く違うタイ



度も切り返しが必要なので「大変 ところは駐車場に入れ は問題ないのですが、それが無い るターンテーブルのある駐車場 機械式駐車場を利用すること んですが、車の向きを変え るのに何

的で。これは車では味わえない るんです。今朝も鴨が二十羽ほ の輝きや枯れ葉の鮮や 込んでくるんです。 敏感になって景色が自然に飛び どいたんですが、それが凄く感動 い、初冬の匂いまで強く感じてく て次第に神経が集中して、五感が になれるんです。走るにしたがっ ているのに、いつも新鮮な気持ち ますから、毎日同じコースを走っ お堀の水面 かな色合

な感じで往復の時間も苦になり の部屋で音楽を聴いているよう 室内が広いので気持ちがゆっ し、音も良いので自分

ニングは、

ぜひ高さのある駐車設備をお願 られなかったことがありま 大型車も増えてきていますので *車を入

知れませんね)。そうなんですか、さんのところも当社の製品かも 地下駐車場も機械式なんです。 いしたいです(笑)。 (編集部=ひょっとしたら長谷川 私の住んでいるマンションの



Rie HASEGAWA

■プロフィール タレント

神奈川県出身。大学在学中に、雑誌「Can Can」のモ デルとしてデビュ-し、人気を集める。その後TV、ラ ジオ、雑誌等で活躍するが、最近ではマラソンラン ナーや野菜ソムリエとして、そのカジュアルでヘル シーなライフスタイルに同世代の女性から高い支持 を得ている。著書に「Rie's CODE カジュアルビュー ティの法則」(幻冬舎刊) 現在、BS-i「メディカル α」ではMCを務めている。

車と違って身体をつかって走り 頃は皇居の周りを走っています。

• 3

ドキュメンタリーとしての建築記録ホームページ上の定点観測画像は ジ上の定点観測画像は

たことです。 仕事でしたので、ドキュメンタリ ていました。 定点観測し、ホームページ上で公開し してきちんと記録しておくために始め クトでは、着工から竣工までの経過を せんだいメディアテークのプロジェ 社会的にも重要度の高い

料として生かしていただければ有難い ひとつの変化・都市の歴史をたどる資 けて研究材料にしたり、 重要なのです。 です。資料が存在する、ということが 何十年後かの歴史家が、これを見つ 公共性のある施設の建 あるいは街の

> 定点観測画像は、情報の公開・共有と いう役割も果たします。 設では、リアルタイムでアップされる

ばれていました。そのために、バイリ ては、話題の建物ができていくところ ディアでも掲載されました。 ンガルにしてあります。何度か海外メ を現在進行で見られる、というので喜 海外の建築メディアの関係者にとっ

そのどちらも関心があります。 いう優劣ではなくて、私にとっては、 ての建造物と。比較してどちらが、と 建築ができていく過程と、結果とし







住宅地に建てる集合住宅の場合、

若者のあこがれデザイナーズマンション

神楽坂駅から徒歩2分

に従わなければ建築物を建てることは に異なる複雑な形態規制は、当然それ 律上の制約から形が決まってしまうと 制された形をそのまま見せるというや れをポジティブに捉えて、逆にその規 う我々にとってはストレスですが、そ できません。自由に物を作りたいとい いうケースが多々あります。 地域ごと

は形態規制のため。

計者がかかわることで、プラス要素を 坂の賃貸マンションのケースでは、 ジェクトの課題でした。 どれだけ増やせるかということがプロ ているというマイナス面を、 向きで狭い道路に面し、 り方もあります この「KEM」という東京・神 外観の複雑さ 住宅が密集し そこに設



って、敷地や星野富弘氏の絵を見に行 き、まず自分の中にあるイメージを持 富弘美術館のコンペに参加すると

なる十三戸という魅力

平屋建てで正方形の建物にしよう。

れば、それを楽しんで住むという発想 ような空間さえ、若者向けの賃貸であ ションであれば難しい、背が立たない くさん作ることにしました。分譲マン をいっぱいに使って、小さな部屋をた な要素がいろいろからんだ結果、容積

も可能になります。すべて間取りが異

験したことのないような空間を作り については、最後まで若干迷いがあり かったのです。 かった。我々が今までに建築として体 ました。ほかのアイディアもなくはな うな・・・。丸い部屋にするかどうか 敷地いっぱいに建つピザボックスのよ

そのためには、あまり絵のことばかり 物もある・・・そんなイメージです。 指していました。絵もあるけれど、建 す。その絵の持つ強さに負けない、は 考えていてもいけません。 っきりとした主張のあるデザインを目 インパクトのある強い存在感がありま 富弘さんの絵には、優しいけれども、

KEM内部

を繰り返し作っても仕方がないでしょ る。そうした、よく有りがちな美術館 あまり主張しないで、エントランスホ ールや外観で建築家は勝負しようとす 多くの美術館では展示室に関しては

絵の存在感と建物の包容力が作る均衡シャボン玉を模した丸い展示室

部屋の大きさや、家賃設定など複雑

ど、優劣や階層性はありません。 流れるように見終わったときに、ひと に工夫して行われています。その意味 法によって新しい魅力が生まれるよう ず、平均化して並べて、作品の展示方 とりの画家のためのものであるし、ど つの物語を読み終わったような気分に では、始めから終わりまで一方向的に も作品の重要性や知名度にはこだわら なれる。丸い展示室に順番はあるけれ の作品の大きさもほぼ同じ。展示方法 富弘美術館は、星野さんというひ

描かれているような、地元の村に自生 私は考えました。富弘さんの絵のテー 間に、全然違う他者を介在させたいと、 花を咲かせてくれて、 てふさわしいはずです。 マでもある自然こそが、その他者とし は庭になっています。見る人と作品の のスペースに植えました。 している雑草を選んで、空いた三角形 円筒形の展示室と展示室の間の隙間 富広さんの絵に 一年に一回は



富弘美術館内部



富弘美術館







環境の変化への最適化から建築の存在価値の永続性は の最適化から生まれる

限られた池の水面上に、蓮の葉が広が せながら、次を考えていく。それは、 うか、ということをフィ 自身のあり方を変えていく現象をいい 化に対応して全体を構成する部分が に見られる自己最適化とは、 の葉が最大限に光を浴びながら、他の っていく様に似ています。それぞれ 相互に補完する円筒形の集積。そこ その変化は、常に全体としてど ードバックさ 状況の変

ことが大切です。



ことです。それは、 葉と共存しつつ自らの大きさを決定す を環境と対応させながら、 を常に省みながら、 自分の姿、

のです。 だぞ、ということを見てもらうワ どもたちを建設途中から工事現場に招 ショップを二週間に一回ぐらい開いた きました。こんなものができていくん 美術館を運営する、 建物自体 子どもたちは未来の担い手です Ŕ 機能をできるだけ固定 次の世代である子

しないで、 続し続けるか。どこまでそれが実現し 意識しました。 はありませんが。 たかは、二、三年で答えの出るもので ちによって、 その空間の使い方が変えられるように かなか変えられませんが、 一度作ってしまった壁はな 建築がいかに継続的に存 時間の経過と使う人た 発想次第で

いること。 自己最適化とは、部分部分が全体 我々自身も行って 変化させる 在り様

建築設計の仕事で、

者が多くの人々と関わりながら考える 建築の自己最適化のためには、 特に田舎の村にとっ 設計 では、 初めて銀座のギャラリ 放されたいという願望があります。 タイトルは 1, で活動を続けています。 PBX という名前のユニットを組ん は友人である加藤弘行氏とデジタル ンの作品では、そういった規制から開 られています。 は本物の熱帯植物の固まりが吊り下げ いか、手がけているインスタレ 左右というものにしばられているせ 繭玉のような空間を作りました。 会場全体を半透明のシートで覆 ″浮かぶ熱帯 ″。 ギャラリ ーで開いた個展 一九九六年に -に入ると、 天井から ショ 私

> 数と同数の生きた金魚をビニー 違う次元で存在するものを介入させよ 富弘美術館の発想に近いもの。 品が「人の造りしもの」です。 念して開かれたコンサー それだけで非日常性が生まれます。 水の中に泳がせて、立体格子状に吊る うと考えました。それが金魚。 ストと観客の緊張関係の間にまったく しました。 二〇〇〇年に、日蘭修好四百年を記 トのための作 観客の ピアニ これは ル袋の

ろを楽しんでいます ・の活動』。 建築でできないことがやれる 自由な発想で作 n るとこ

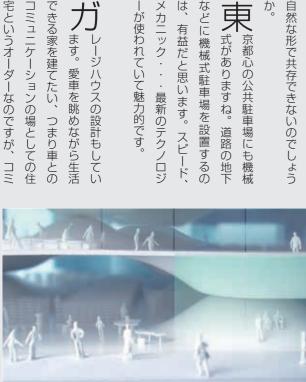


人が 集 う、 コミュニテ 1 の 場 ع し 7 の パ キン グ



宅というオーダーなのですが、 コミュニケ できる家を建てたい、 ます。 ージハウスの設計もしてい ーションの場としての住 愛車を眺めながら生活 つまり車との

くない。 注目してす。 自然な形で共存できないのでしょう かり。もっと都市空間と駐車場とが 意されていますが、 ろが日本では駐車場という場所は用 とつの風景を作っています。 は歩道とパ ンフラなのです。ヨーロッパの街で その公共性を考えれば立派な都市イ し都市計画的に考えるべきです。 車と街とがきちんと共存し、 駐車施設というものは、もう 一方で道路上は禁止事項ば ーキングエリアが並置さ 情緒性はまった حے \mathcal{O}



メカニック

・最新のテク

有益だと思います。

-が使われていて魅力的です

塩尻コンペ案

グでもできるかも知れません。 話も交わさない住人同士が、週末に 家がいます。 時々出す話があります。 すね。この考え方は公共のパ ンジするというデザインもありえま 介してのコミュニケーションをアレ なると洗車しながら車の話題で盛り 社員寮の中庭に洗車場を作った建築 ュニケーションという話題のときに 上がるわけです。 そこでは、 このような、 会社では会 ある会社の 車を



R 0

ョコミゾマコト (Makoto YOKOMIZO)

1962年神奈川県生まれ。東京芸術大学美術学部建築科大学院修了。 伊東豊雄建築設計事務所を経て、2001年aat+ヨコミゾマコト建 築設計事務所設立。

2002年群馬県東村立新富弘美術館建設国際設計競技最優秀賞を 受賞。2003年には、日本産業振興会グッドデザイン賞とカナダグ リーンデザイン賞を受賞。2004年東京建築士会住宅建築賞奨励賞 を受賞。2005年には同賞金賞を受賞。2006年富弘美術館で日本 建築学会賞、International Architecture Award受賞。

aat+ヨコミゾマコト建築設計事務所 http://www.aatplus.com/



武蔵境コンペ系

浮かぶ熱帯

• 7

デジタル PBX によるインスタレーションの世界

水平垂直、

、浮かぶ熱帯へ

『宙を泳ぐ金魚』